

令和5年度 公民館自主グループのご案内

講座名	曜日	時間	受講料	講師名 (敬称略)
民踊	第1・2・3(火)	19:30~21:00	月 2,000円	吉岡 すす子
大菊クラブ	第 2(火)	13:30~15:00	年 2,000円	(特定講師なし)
サポネット	毎週(水)	9:15~11:15 <small>1・3週は初級、2・4週は中級</small>	月 1,000円	(特定講師なし)
東藤島合唱団	第 2・4(水)	10:00~11:30	月 1,000円	天谷 直美
あじさいクラブ	第 3(水)	10:00~13:00	月 500円	食生活改善推進員
大正琴 1	第 2・4(水)	13:30~15:30	月 2,000円	坂井 弘子
大正琴 3	第 1・3(水)	13:30~15:30	月 1,000円	広部 琴恵
太極拳	毎週(木)	10:00~11:30	月 2,500円	岡田 光子
フレッシュ体操	毎週(木)	13:00~14:00	月 1,500円	井田 夕美子
吟舞	毎週(木)	19:30~21:00	月 2,000円	渡辺 光奉
書道	第1・2・3(金)	9:30~11:30	月 3,560円	橋本 桃春
悠々会	第 3(金)	9:00~12:00	月 3,000円	井上一二三・野村みや子
日舞	毎週(金)	13:30~14:30	月 3,000円	藤間 勘 賜
安来節同好会	第 2・4(土)	9:30~11:00	月 2,000円	(特定講師なし)
スポーツダンス	毎週(土)	19:30~21:00	月 2,000円	伊藤 幹 雄

※あじさいクラブは健康料理教室です。 ※サポネットは、パソコンのサークルです。 ※悠々会は懐石&郷土料理研究会です。
(※講座に関心のある方は、いつでも見学においで下さい。)

学級通信 四季折々楽

「心に響く音を感じよう～昭和の懐メロ・日本と世界の抒情歌～」

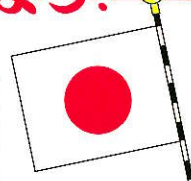
令和4年度最後の四季折々楽は、3月28日に「心に響く音を感じよう～昭和の懐メロ・日本と世界の抒情歌～」というテーマで行われました。感染拡大防止のため、席を離し、マスクをしたままで『聴く』を中心とした音活となりました。「真赤な太陽」「あざみの唄」「夢路より」「花」など懐かしい音楽で、withコロナの生活にちょっとりホットする時間のご褒美をいただきました。



火の用心 家出た後に「あ!」はおそい 東藤島小児童作品

祝日には国旗を掲げよう!

4月29日(土)昭和の日
5月 3日(水)憲法記念日
4日(木)みどりの日
5日(金)こどもの日



公民館休館日

4月10日(月)・16日(日)・17日(月)
24日(月)・29日(土)
5月1日(月)・3日(水)・4日(木)
5日(金)・8日(月)

館長退任あいさつ

山下 和雄

全国各地から桜の花だよりが聞かれ、心が浮き立つ好季節となりました。地区の皆様方におかれましてはお健やかに過ごしのことと思います。さて、私ことこのたび館長職を辞することになりました。今日までの職務を通してみますと、当東藤島地区は、福井市中心部に繋がる交通の要所にあり色々な面で素晴らしい地区だと私は感じています。その一つが福井国体開催の折りに300基に及ぶプランターに花好きな皆様が協力してジニアやペゴニアを立派に育ててくださったことです。そのお陰で国道416号線沿いと県営陸上競技場にそのプランターを設置し各県の選手をお迎えすることができました。このことは地区愛と献身的な皆様の素晴らしい行動の賜物であり誇れるものだと思います。また、公民館主催の『四季折々楽』をはじめ数々の講座には子どもから高齢者まで多くの方々が意欲的に参加してくださり、館内にはいつも賑やかで活気にあふれた声が聞こえていました。それを今懐かしく思い起こしています。ところが、この3年間は新型コロナウイルスの感染により公民館の事業も思うようにできず、皆様にはご迷惑をおかけし心苦しく思っています。最後になりますが、地区の皆様方に温かく支えられながら務めさせていただいた8年間、充分なことはできませんでしたが、何とか責務を全うすることができましたこと心より感謝申し上げます。今後とも、東藤島地区が益々発展することをお祈りし退任のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

館長就任あいさつ

小島 敏弘

この度、山下和雄前館長の後任として公民館長を務めることになりました原目町の小島敏弘です。よろしくお願ひ致します。私はこの地区で生まれ育ちましたが、これまで町内担当として地区の関係団体の委員として参加しただけで、あまり積極的に地域に関わることはありませんでした。しかし、今回このような形で東藤島地区に携わることになり、大変光栄に思うとともにその責任の重さを感じています。微力で不慣れな部分も多々あると思いますが、一生懸命務めさせていただきます。公民館は生涯学習・地域づくりの場です。約3600人の東藤島地区の皆さんが集い・学び・触れ合う拠点として、各世代誰でも気軽に利用できる公民館となればと考えておりますので、皆様には公民館に対するご意見やご要望をお聞かせいただければと思います。長年にわたり館長としてご尽力いただいた前館長のご功績を見習い、まずは、活動制限解除が少しずつ見込まれる中で、どのような活動ができるかを探っていきたいと思っております。自治会をはじめ各種関係団体と連携を図りながら、職員皆で力を合わせて公民館運営に努めてまいりますので、地域の皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。

公民館におけるマスク着用について

3月13日よりマスクの着用については基本的に各個人の判断に委ねることとなりました。福井市公民館では、下記のとおりの方針となります。

- ◎基本的な感染対策は従来通りです。
- ① 三つの密（密閉、密集、密接）の回避
 - ② 手洗いや手指消毒等の実施
 - ③ こまめな換気の実施
 - ④ 公民館利用前の検温の実施（体調不良者の利用自粛）

- ◎公民館利用者のマスクの着用については、利用者個人または利用団体（自主グループ含む）の判断に委ねます。
- ◎症状がある方、新型コロナウイルス感染症の検査陽性の方、同居家族に陽性者がいる方は、周囲の方に感染を広げないため、外出を控えてください。

重点目標 あいさつ・国旗掲揚・環境美化



くらしの提言

駐在所だより

☆不審電話に注意！

県内で不審電話が急増しており、先日は防犯協会を騙り、「犯人グループを捕まえた名簿に名前があった。名簿から名前を削除しますか」などと話す電話が確認されました。

その後、キャッシュカードが不正に使用されているなどと言って自宅にキャッシュカードを回収に来たり、削除代としてお金を要求されたりする可能性があります。

他にも、電力会社、医療機関、社会福祉協議会や民生委員などを騙り、家族構成など個人情報聞き出そうとする電話も確認されており、今後もさらに名乗り方を変えて電話がかかってくる可能性があります。

このような不審電話対策として、

- ・在宅中でも留守番電話に設定する
- ・個人情報は教えない、話さない
- ・話を続けず、電話を一旦切る
- ・在宅中でも鍵かけをしっかりとる

などを徹底してください。

また、不審な電話があった場合には、警察に相談してください。



防犯パトロール

4月15日(土) 午後7時～午後9時

福井警察署 ☎52-0110

移動図書館

「あじさい号」巡回日

5月10日(水) 11:00～11:20



スポーツ協会コーナー

日頃より、当スポーツ協会の活動につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

東藤島区民体育祭の開催について役員会にて協議した結果、新型コロナウイルス感染症対策及び福井市スポーツ協会からの通達等を総合的に勘案し、行う事が適当でないと判断いたしました。

したがって、**第62回東藤島区民体育祭を中止**することとなりましたのでお知らせいたします。

4年連続で中止となり誠に残念ですが、来年度こそは再開していきたいと思っておりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

学級通信

「おもてなし講座」

福松大橋手前のおもてなし花壇に昨年秋に植えたチューリップは、この冬の大雪に負けることなく元気に育っています。

3月22日には、新しいメンバー3人も加わり、おもてなし花壇とロードの草取りとポピーなどの花苗の補植の作業を皆で行いました。入学シーズンには色とりどりの花々が咲きそろう、地区の皆さんはもちろん、県立大学に通う学生さんや医大へ行く方たちの心も癒してくれることと思います。

また、小学校の花壇と子ども園の花壇の草取りと花苗の補植も行いました。

おもてなし講座は、まだまだ参加者募集中です。体験型の楽しい学級ですので、一緒に花の名前や特徴を学習しながら心を癒してみませんか？参加を希望される方は公民館までご連絡ください。



学級通信

家庭教育事業

コキアを育てて魔女の ホウキをつくろう！

ホウキづくり教室



3月11日に昨年5月から各家庭で育てていただいたコキア(ホウキグサ)を使った「ホウキづくり教室」を開催しました。

春に各家庭にお分けしたコキアは、夏はきれいな緑色になり、秋には真っ赤に紅葉して目を楽しませてくれました。その後乾燥させたコキアは、ホウキグサの名前の通り、細かいゴミまでよく掃けるホウキになります。

教室では、束ねたり長い柄を付けたり、布やリボンで飾ったりと思い思いの方法で自分だけのホウキを作りました。

参加した方々からは、「掃き心地もOK！今年もコキアを育てようかな。」「なかなかの力仕事でしたが、楽しかった。」「一人ではうまく出来ず、助けてもらいながら無事完成。家で大切に使います。」「魔女の宅急便のキキに使ってもらえるようなホウキができました♡」などの感想をいただきました。



子どもたちに残したい 美しい日本の歌



春の小川

高野 辰之 作詞
岡野 貞一 作曲

- 1 春の小川は さらさら行くよ
岸のすみれや れんげの花に
すがたやさしく 色美しく
咲いているねと ささやきながら
- 2 春の小川は さらさら行くよ
えびやめだかや こぶなの群れに
きょうも一日 ひなたでおよぎ
あそべあそべと ささやきながら

文部省唱歌「春の小川」は、『尋常小学唱歌』に初めて掲載されました。歌いやすい単純な曲と歌詞でありながら、日本の春の情景をみごとに描き出しています。モデルとなった小川は、作詞者の高野辰之が住んでいた東京・代々木の河骨川だとも、出身地である長野県中野市の斑川だともいわれています。作曲者の岡野貞一は、鳥取市の袋川をイメージして曲をつけたという説もあります。

太平洋戦争中に刊行された三年生用の『初等科音楽』からは、一番の「さらさら流る」が「さらさら行くよ」に、「においめでたく」が「すがたやさしく」に、「咲けよ咲けよとささやく如く」が「咲いているねとささやきながら」に、二番の「さらさら流る」が「さらさら行くよ」に、「ひなたに出でて」が「ひなたでおよぎ」に、「ささやく如く」が「ささやきながら」に変更され、三番の歌詞が全て削除されました。戦後、さらに変更があって、今の教科書では一番の締めくくりが「咲けよ咲けよとささやきながら」になっています。

【エピソード】私の祖母は明治20年代生まれで、今生きていれば140歳くらいかと思います。4、5歳くらいからよく田んぼに連れられて、いつでも『春の小川』を歌ってもらっていました。小さいときに覚えた歌は忘れません。

私の孫は6歳、今よく歌ってやります。大きい孫は23歳。たまに歌っていると、「ばあちゃんの十八番出たね」とからかわれております。(71歳 女性)

参考文献：親子で歌いつごう日本の歌百選 文化庁編